

4-1 伊豆大島及び周辺域の地震活動について  
(1994年4月1日～5月2日)

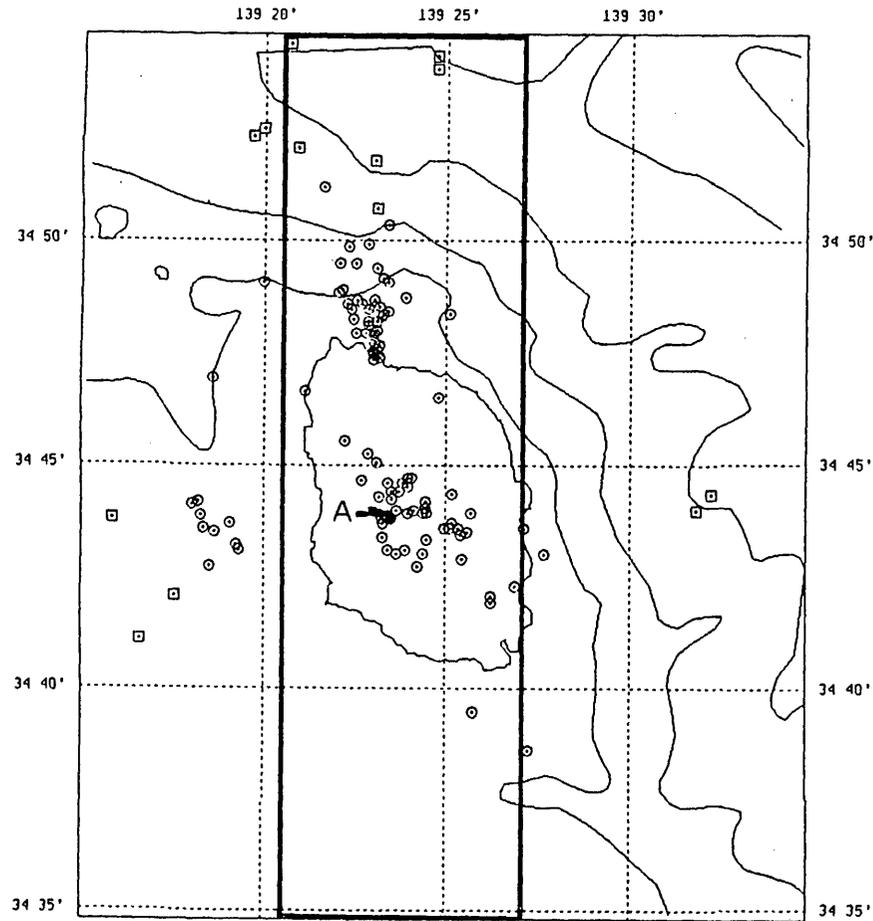
**Seismic Activity in and around the Izu-Oshima Island  
(April 1-May 2, 1994)**

気象庁大島測候所  
Oshima Weather Station, JMA

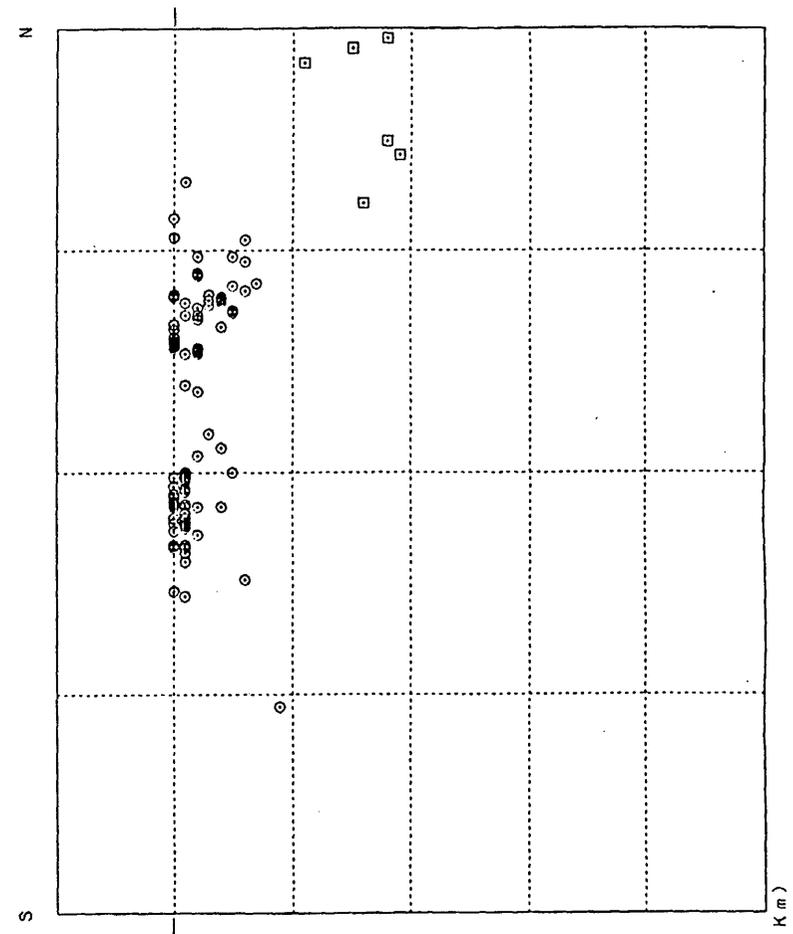
1994年4月1日から5月2日にかけての伊豆大島及び周辺域の地震活動の震央分布及び日別地震回数の推移を第1図及び第2図に示した。概要は次のとおりである。

- 1) 4月14日頃から2～3日島の西方海域を震源とする弱い地震活動（いずれも無感）が発生した。
- 2) 4月21日04時46分島内直下を震源とする地震が1回発生，測候所では震度1を観測した。島内を震源とする地震で有感地震を観測したのは1990年9月9日（カルデラ内，震度1）以来の事である。
- 3) 4月22日02時から04時にかけて島の東部を震源とする弱い地震活動（いずれも無感）が発生した。
- 4) 5月1日10時頃から19時頃にかけて島内北部から北部海域にかけてやや活発な地震活動（いずれも無感）が発生した（第3図）。この地震により測候所空港分室では震度1～2の地震を4～5回観測した。震動の特徴は下からの突き上げということである。

震央分布図 (1994年4月1日~5月2日)



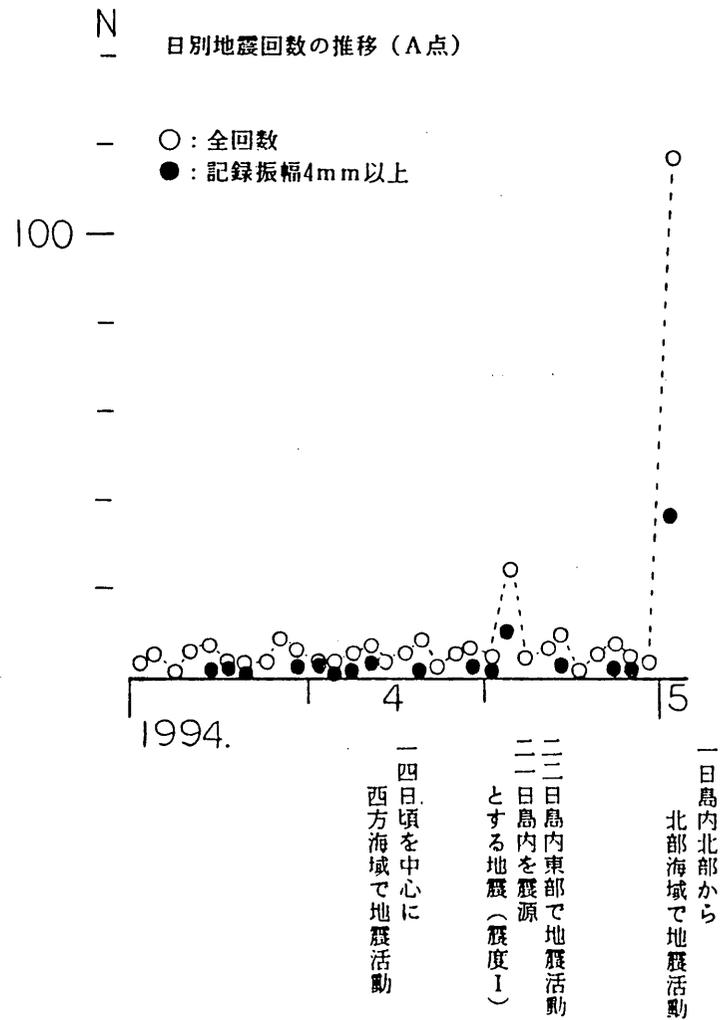
断面図



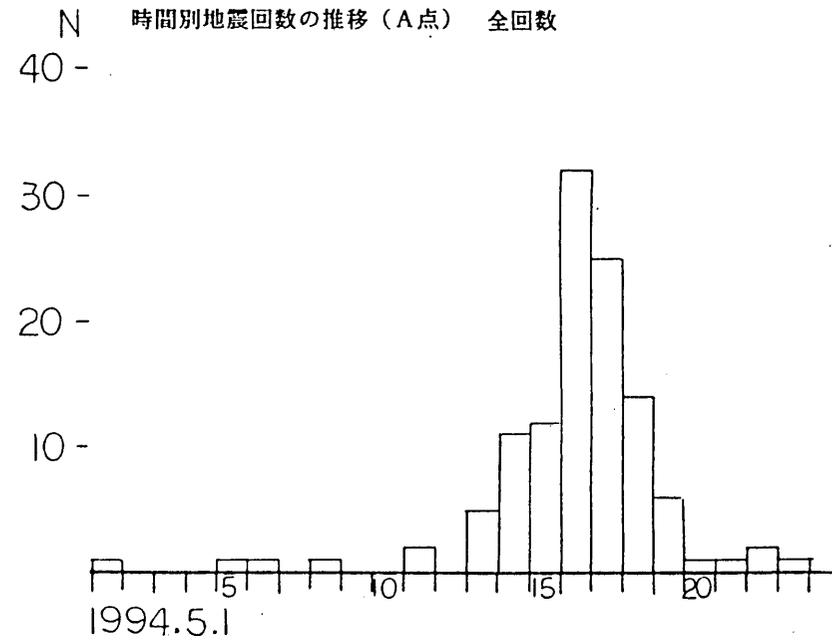
第1図 伊豆大島及び周辺域の震源分布 (1994年4月1日~5月2日)

左: 震央分布図, 右: 鉛直断面図 (左図の枠内)

Fig.1 Hypocentral distribution in and around the Izu-Oshima Island (April 1-May 10, 1994).  
Left: Epicentral distribution, Right: Vertical section (within the square in the left figure).



第2図 日別地震回数の推移  
Fig.2 Daily number of earthquakes.



第3図 時間別地震回数の推移  
Fig.3 Hourly number of earthquakes.